

令和8年度シラバス（地理歴史）

学番41 新潟県立栃尾高等学校

教科(科目)	地理歴史(地理総合)	単位数	2 単位	年次	1 年次
	必履修	必選択	総合選択	自由選択	
使用教科書	「高等学校 新地理総合」(帝国書院) 「新詳高等地図」(帝国書院)				
副教材等	「新編フォトグラフィア地理図説 2026」(東京法令出版)				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ①社会の価値創造に寄与できる力を育成します。 ②自分の居場所に主体的に粘り強く関わろうとする態度を育成します。 ③自分と他者の人権を共に尊重する姿勢を育成します。
カリキュラム・ポリシー	～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～ ①各教科・科目で習得した知識・技能を、他教科や他分野で活用するなど、教科横断的な教育活動を展開します。 ②地域と連携する活動を教育課程に位置づけ、授業での学びが地域の充実に活かされるような授業を行います。 ③人文・自然科学系列、福祉・家庭系列、工業技術系列、ビジネス・情報系列の4系列を設置して、個別最適な学びを軸とした主体的な学習を進め、幅広い進路希望に対応します。 ④選択授業、少人数授業を数多く設定し、個性を生かした主体的な選択や実践的・体験的な学習を重視することで、生徒の適性や理解度に合わせた丁寧でわかりやすい授業を実施します。 ⑤一人ひとりの人権の尊重のもと、発達支持的生徒指導を軸に、みんなが安心して学べる場所にする風土づくりに取り組みます。

2 学習目標

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。 ①地理に関わる諸事象の理解や、地理に関する様々な情報をまとめる技能を身に付けるようにする。 ②地理に関わる事象等の関連を、多面的・多角的に考察・構想する力やそれらを説明する力等を養う。 ③地理に関わる諸課題について主体的に追究、解決しようとする態度や、考察、理解を通して生活文化を尊重する自覚を深める。
--

3 指導の重点

①2 学年での歴史総合、3 学年での選択科目につながるように、基礎的・基本的知識を身につけさせる。 ②継続的にノートや白地図ワーク、学習プリントを提出させ、学習状態を常に把握する。 ③世界を身近に感じられるよう視聴覚教材や新聞記事、ICTなどを活用する。
--

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとするものの大切さについての自覚などを身に付けてようとしている。

5 評価方法

評価方法	各観点における評価方法は次のとおりです。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	・ 授業の様子(授業態度・発問評価・学習活動への取り組みなど) ・ 定期考査 ・ 提出物の状況(感想文・主題学習レポート・休業中の課題など) などから、総合的に評価します。	・ 授業の様子(授業態度・発問評価・学習活動への取り組みなど) ・ 定期考査 ・ 提出物の状況(感想文・主題学習レポート・休業中の課題など) などから、総合的に評価します。	・ 授業の様子(授業態度・発問評価・学習活動への取り組みなど) ・ 提出物の状況(感想文・主題学習レポート・休業中の課題など) などから、総合的に評価します。
	内容のまとまりごとに、各観点「A：十分満足できる」、「B：おおむね満足できる」、「C：努力を要する」で評価します。内容のまとまりごとの評価規準は授業で説明します。		

6 学習計画

月	単元名	教材名	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4 ～ 5	第1部 地図でとらえる現代世界 第1章 地図と地理情報システム 第2章 結び付きを深める現代世界	教科書 資料集 プリント 視聴覚教材	・地図や地理情報システムの役割や有用性について理解している。 ・日本国内や国家間の結びつきなどを多面的、多角的に考察し、表現している。 ・現代世界の地域構成について、より良い社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究している。	12	授業態度 提出物 定期考査
6 ～ 9	第2部 国際理解と国際協力 第1章 生活文化の多様性と国際理解	教科書 資料集 プリント 視聴覚教材	・世界の人々の特色ある生活文化をもとに、人々の生活文化が地理的環境の変化によって変容することなどを理解している。 ・世界の人々の生活文化について、自然や社会的条件との関わりに注目して、主題を設定し、多様性や変容の要因を考察している。 ・生活文化の多様性と国際理解について、そこで見られる課題を主体的に追究している。	24	授業態度 提出物 定期考査
10 ～ 12	第2章 地球的課題と国際協力	教科書 資料集 プリント 視聴覚教材	・地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて理解している。 ・地球的課題について、地域の結びつきや持続可能な社会づくりなどに着目して、多面的に考察している。 ・地球的課題と国際協力について、そこで見られる課題を主体的に追究している。	22	授業態度 提出物 定期考査
1 ～ 3	第3部 持続可能な地域づくりと私たち 第1章 自然環境と防災 第2章 生活圏の調査と地域の展望	教科書 資料集 プリント 視聴覚教材	・自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性について理解している。 ・防災について、自然及び社会的条件との関わりから主題を設定し、多面的に考察し、表現している。 ・自然環境と防災について、そこで見られる課題を主体的に追究している。	12	授業態度 提出物 定期考査

計70時間 (50分授業)

7 課題・提出物等

視聴覚教材を用いた授業時の感想文提出や小テストの実施。

作業プリントの提出（授業内で随時実施する）

夏季休業中・冬季休業中の課題については別途指示

8 担当者からの一言

毎日ニュースで取り上げられている事柄が、地球上のどこで起こっているのか分かりますか？ 日本以外の国では、どのような生活をしているのでしょうか。世界中には様々な人々が生活しています。地理総合では、「世界の中の日本」という視点から授業を行ないます。世界史や日本史がより分かるためにも重要な科目です。世界に目を向け、様々な事柄に興味や関心を深めてもらいたいと思います。